

# 難民研究フォーラム 機関誌創刊のご案内

2011年10月上旬刊行予定です。

— 日本初の難民専門研究誌が創刊されます —

## 『難民研究ジャーナル』創刊号

難民をはじめ具体的な人間をめぐる問題は多種多様です。したがって、難民問題の研究には学際的な取り組みが必要となります。確かに、それぞれの分野に足場をおいた着実な研究が出発点になります。しかし出発点にいつまでも留まっているのでは、難民問題研究は不十分といわざるを得ません。その出発点から、異なる分野の研究成果に触手を伸ばして行って、結実を生み出すことが求められます。本誌に掲載された論文や報告、評論は、正に多様な分野のそれぞれの立場から発表された内容になっています。— 本間 浩（難民研究フォーラム座長）

### 特集：第三国定住

#### ●論文

わが国のインドシナ難民受入の経験と第三国定住受入制度の理論的諸問題 本間浩

第三国定住の復権？—保護、恒久的解決と負担分担— 小泉康一

日本は変わったか：第三国定住制度導入に関する一考察 小池克憲

#### ●報告

第三国定住の概要と課題 入山由紀子（UNHCR上級職員）

タイ・メラキャンプにおけるビルマ出身難民の現状と第三国定住制度に関する認識調査  
松岡佳奈子

日本における難民の第三国定住に関する論点 石川えり

#### ●寄稿論文

エスニック・コミュニティのない難民申請者へのグループワークによる支援 森谷康文

「国内強制移動に関する指導原則」と国内避難民の国際的保護 墓田桂

#### ●通年報告

2010年日本の判例動向／海外判例評釈／2010年難民動向分析—日本—／2010年難民動向分析—世界—／文献紹介—日本—／文献紹介—海外—／難民関連文献一覧

#### ●特別寄稿

難民と被災地をつなぐもの—「難民研究」を問い直した東日本大震災

難民研究フォーラム編集委員会

難民研究フォーラム事務局 〒160-0004  
東京都新宿区四谷1-7-10 第三鹿倉ビル6階  
難民支援協会気付  
TEL:03-5379-6001 FAX:03-5379-6002  
<http://www.refugeestudies.jp/>  
[info@refugeestudies.jp](mailto:info@refugeestudies.jp)

発行元：(株)現代人文社 〒160-0004  
東京都新宿区四ツ谷 2-10 ハツ橋ビル7階  
TEL:03-5379-0307 FAX:03-5379-5388  
<http://www.genjin.jp>  
【発売元：(株)大学図書】